

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年6月13日

事業者名: 合同会社Rシステムズ

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	合同会社Rシステムズでは、各企業の悩みに合わせてソフトウェア開発を行っております。ITの力を駆使して社内の不必要な電源を削減するなどのクリーンソフトウェアを提供する事で、エネルギー消費の無駄を抑え、地球環境にやさしい経済活動の実現を行っております。自社社内においても、社内の一部を人感センサーを使用した電源の自動カット技術を使用し、不必要な電力の消費を削減し、地球環境へのSDGs活動を行っております。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	電源自動カットソフトウェア導入前 →2024年3月の電力消費金額: 6784 円 電源自動カットソフトウェア導入前 →2024年4月の電力消費金額: 5498 円 約19%の電力消費金額の削減	指標	電気エネルギーの無駄を削減。
				目標	2030年までに2024年の各同月と比較して電力消費金額の削減率を25%達成を目標とする。
社会	合同会社Rシステムズでは、次世代のIT技術者の育成の為に月2回の無料でのオンライン講習と技術交流会を実施しております。ITの教育は専門的な部分も多く、なかなか実践的な学びがしにくいからこそ、弊社の技術を未来の技術者育成の為に無料で公開・提供する場を開催しております。	④質の高い教育をみんなに	2024年4月13日実施 参加者3名 2024年4月27日実施 参加者2名 2024年5月11日実施 参加者2名 2024年5月25日実施 参加者4名 2024年6月08日実施 参加者2名	指標	1年間のオンライン講習と技術交流会の実施と参加受入数
				目標	2030年までに1年間(24回)での参加受入数で100名を達成。(1回平均4人~5人)
経済	ワークライフバランスの充実の為に合同会社Rシステムズでは、社内規則にて社員が私生活を充実できるように様々な施策に取り組んでおります。特別休暇制度を設ける事で、趣味の時間や家族の時間などを確保する事で仕事への働きがいを促進し、経済成長に繋がる活動となっております。	⑧働きがいも経済成長も	外部の専門講師として社労士と共に、社内規則を制定。特別休暇制度(趣味の時間や家族の時間などを確保する事で仕事への働きがいを促進)	指標	従業員による特別休暇制度の年間取得の達成。
				目標	2030年までに、従業員を新規で雇用しつつ、1人1人の特別休暇制度の取得率100%を達成。
ガバナンス	チェック				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 会社のホームページ上での取組み制度の公表。 SDGs 行動宣言書の作成・公表。 月に1度のSDGs会議を行い、SDGs活動に対する進捗の確認と改善を考える事でPDCAサイクルを回している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGs 記載のホームページ: https://labo-kkstudio.com/r-systems/			